

2023年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年8月10日

上場会社名 株式会社アビスト 上場取引所 東
 コード番号 6087 URL <https://www.abist.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 進 顕
 問合せ先責任者（役職名） 常務取締役（氏名） 丸山 範和（TEL）0422-26-5960
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2023年9月期第3四半期の業績（2022年10月1日～2023年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第3四半期	7,048	—	555	—	564	—	603	—
2022年9月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2023年9月期第3四半期	151.75	—	—	—				
2022年9月期第3四半期	—	—	—	—				

（注）当社は2022年9月期は連結業績を開示しておりましたが、2023年第2四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2022年9月期第3四半期の経営成績（累計）及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2023年9月期第3四半期	8,763	—	6,725	—	76.7	
2022年9月期	8,359	—	6,142	—	73.5	

（参考）自己資本 2023年9月期第3四半期 6,725百万円 2022年9月期 6,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年9月期	—	0.00	—	102.00	—	102.00
2023年9月期	—	0.00	—	—	—	—
2023年9月期（予想）	—	—	—	102.00	—	102.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年9月期の業績予想（2022年10月1日～2023年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	9,900	—	740	—	740	—	610	—	153.28	—

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は2023年2月1日付で連結子会社である株式会社アビストH&Fを吸収合併いたしました。当合併により連結子会社なくなることから、2023年9月期（通期）は個別決算による開示となりますが、業績予想の対前期増減率は比較対象が異なるため記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年9月期3Q	3,980,000株	2022年9月期	3,980,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2023年9月期3Q	377株	2022年9月期	377株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年9月期3Q	3,979,623株	2022年9月期3Q	3,979,636株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(収益認識関係)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における世界経済は、一時的に落ち着きを取り戻した兆候が見られたものの、先行きについてはウクライナ情勢等の地政学的リスク、インフレ率の高止まりと政策金利の急速な引き上げに伴う金融部門の混乱を受け、不透明感が続いています。

我が国経済においては社会経済活動が正常化に向かう中、高水準の企業収益を背景に設備投資が堅調に推移し、緩やかに回復しています。先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり、設備投資、個人消費を中心に緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

当社が主力事業を展開する自動車業界及び自動車部品業界においては、脱炭素化に向けた世界的な流れは持続しており、次世代技術の開発に向けて研究開発の歩みは益々加速していくものとみられます。当社が主力とする設計開発アウトソーシング事業は生産の上流工程であるため、自動車メーカーの工場稼働停止や減産が直接契約解除等に影響する可能性は低いとみておりますが、海外景気の減速が深刻化した際などには業績に影響を及ぼす可能性もあるため、業界の動向に注視する必要があります。また、世界的な物価上昇が続く中、政府や経団連の賃上げの呼びかけもあり、国内の平均賃金は上昇しています。

以上のような事業環境のもと、当社はより付加価値が高いソリューション提案型企業「デジタルソリューション企業」を目指し、既存事業のみならず積極的に新規事業の推進に励んでまいりました。その一環として、当第3四半期にて、自社独自のデジタル技術開発へ経営資源を集中させるため、非中核事業である3Dプリント事業を廃止することを決定しました。その結果、当第3四半期累計期間における当社の売上高は70億48百万円、営業利益は5億55百万円、経常利益は5億64百万円、四半期純利益は6億3百万円となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

①設計開発アウトソーシング事業

当セグメントにおきましては、売上高は69億25百万円となり、セグメント利益（営業利益）は12億29百万円、セグメント利益（営業利益）率17.8%となりました。主に派遣において受注量が増加したことが売上に貢献しました。

②3Dプリント事業

当セグメントにおきましては、事業廃止への取り組みを進めていることに加え、主要顧客における受注遅れが発生した結果、売上高は51百万円となり、セグメント損失（営業損失）は35百万円となりました。

③美容・健康商品製造販売事業

当セグメントにおきましては、OEM製品の受注減少の影響により、売上高は57百万円、セグメント損失（営業損失）は19百万円となりました。

④不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、賃貸物件は引き続き高稼働した一方で、水道光熱費など経費が増加したことにより、売上高は45百万円となり、セグメント利益（営業利益）は18百万円、セグメント利益（営業利益）率39.7%となりました。

なお、前第3四半期連結累計期間は四半期連結財務諸表を作成し、四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期との比較は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は87億63百万円となり、前事業年度末に比べ4億3百万円の増加となりました。これは、主に連結子会社であった株式会社アビストH&Fを吸収合併したことに伴う固定資産の増加によるものです。負債合計は20億38百万円となり、前事業年度末に比べ1億79百万円の減少となりました。これは主に賞与引当金の減少によるものです。純資産合計は67億25百万円となり、主にその他有価証券評価差額金の増加により前事業年度末に比べ5億83百万円の増加となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,824,758	3,809,354
売掛金	1,339,707	1,301,975
仕掛品	36,903	64,348
原材料及び貯蔵品	16,286	25,153
前払費用	110,198	118,346
未収法人税等	-	86,611
その他	55,628	33,000
流動資産合計	5,383,483	5,438,789
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	889,926	981,556
土地	941,587	993,400
その他(純額)	29,759	58,027
有形固定資産合計	1,861,273	2,032,984
無形固定資産	198,915	150,661
投資その他の資産	916,287	1,141,392
固定資産合計	2,976,476	3,325,038
資産合計	8,359,959	8,763,828
負債の部		
流動負債		
短期借入金	50,000	50,000
未払金	561,358	708,260
未払消費税等	154,165	135,678
預り金	13,464	137,055
未払法人税等	183,405	-
賞与引当金	350,008	-
役員賞与引当金	-	13,399
株主優待引当金	27,135	26,815
その他	14,499	10,045
流動負債合計	1,354,036	1,081,254
固定負債		
退職給付引当金	529,593	578,829
役員退職慰労引当金	282,282	312,014
その他	51,615	66,240
固定負債合計	863,490	957,083
負債合計	2,217,527	2,038,337

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,026,650	1,026,650
資本剰余金	1,016,650	1,016,650
利益剰余金	4,100,309	4,298,286
自己株式	△1,176	△1,176
株主資本合計	6,142,432	6,340,409
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	-	385,081
評価・換算差額等合計	-	385,081
純資産合計	6,142,432	6,725,490
負債純資産合計	8,359,959	8,763,828

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自2022年10月1日 至2023年6月30日)
売上高	7,048,640
売上原価	5,261,928
売上総利益	1,786,712
販売費及び一般管理費	1,230,894
営業利益	555,817
営業外収益	
受取利息	238
受取手数料	468
助成金収入	1,301
受取補償金	7,214
営業外収益合計	9,222
営業外費用	
支払利息	253
営業外費用合計	253
経常利益	564,786
特別利益	
固定資産売却益	53,912
特別利益合計	53,912
特別損失	
抱合せ株式消滅差損	11,008
特別損失合計	11,008
税引前四半期純利益	607,690
法人税、住民税及び事業税	67,172
法人税等調整額	△63,380
法人税等合計	3,792
四半期純利益	603,898

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 当第3四半期累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期 損益計算書 計上額
	設計開発 アウトソー シング事業	3Dプリント 事業	美容・健康 商品製造 販売事業	不動産 賃貸事業			
売上高							
外部顧客への売上高	6,925,607	51,413	25,912	45,707	7,048,640	—	7,048,640
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	31,397	—	31,397	△31,397	—
計	6,925,607	51,413	57,309	45,707	7,080,038	△31,397	7,048,640
セグメント利益又は損失 (△)	1,229,371	△35,063	△19,454	18,125	1,192,978	△637,161	555,817

(注)1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△637,161千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当第3四半期累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	設計開発 アウトソー シング事業	3Dプリント 事業	美容・健康商 品製造 販売事業	不動産賃貸 事業	
請負契約	3,936,191	—	—	—	3,936,191
派遣契約	2,955,140	—	—	—	2,955,140
その他	34,276	51,413	25,912	—	111,601
顧客との契約から生じる収益	6,925,607	51,413	25,912	—	7,022,933
その他の収益	—	—	—	45,707	45,707
外部顧客への売上高	6,925,607	51,413	25,912	45,707	7,048,640

(注) その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく賃貸収入が含まれております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。